

四柱推命講座テキスト

ベーシック

一十子十二支一



一般社団法人

日本占道協会

日本占道協会

四柱推命講座 ベーシック

占いは・・・

人の心の内や運勢や未来など、直接観察することのできないものについて判断することや、その方法のこと。

◎ 占（うらない）の漢字の意味

卜：骨を火に掛けた時に割れた形

口：それを口で伝える

※ 亀甲（きつこう）・獣骨などを焼き、その亀裂によって吉凶を占う太古の中国・日本で行われた占いに由来する。

◎ 占いの種類

● 東洋

農耕民族 → 暦で動く

- ・十干：もみ殻の形
- ・十二支：時間

● 西洋

遊牧民族 → 星で動く

- ・ホロスコープ
- ・タロット

東洋起源の『占い』

卜	偶然性から現在の問題の本質とその解決策を導き出す	易経
命	生年月日から現在の運氣、人生全体の運勢や性格や基本相性を導き出す。	四柱推命 気学 姓名判断
相	人の身体の部分から、性格、健康状態、人生の主なイベント時期などを読み取る。	手相、人相 印相、家相

四柱推命講座 ベーシック

四柱推命とは・・・

◎相手のことを考える科学、四柱推命

四柱推命とは、太古の中国で生まれた「陰陽五行説（いんようごぎょうせつ）」を応用し、日本で伝承した占いです。

四柱推命で使われる数値の算出には「算命学」という、運命学の一流派である学問の技法が取り入れられております。この為、四柱推命は**伝統的な知識を体系づけた学問**と位置付けられます。

算命学を元に算出された命式表は、**莫大なデータを統計**してその意味を解釈しています。統計学という点でいえば、天気予報と同じです。天気予報があるおかげでその後の天気が予測でき、1日の行動予定が立てられます。四柱推命もこれと同じ、はいわば「人生の天気予報」です。自分の性格や運命の傾向を知ること、その後の自分の命運を予測することができます。不調になりやすいシーンが分かればそれに備えて準備ができるし、成功しやすいシーンが分かればそうなるようにアクションを起こせばいいのです。

算命学という学問と莫大なデータを元に研究された四柱推命は、「**相手のことを考える科学**」です。四柱推命を知ること、相手を幸せに導くことができます。



四柱推命講座 ベーシック

十干と十二支

◎十干

+	-	+	-	+	-	+	-	+	-
甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸
キノエ	キノト	ヒノエ	ヒノト	ツチノエ	ツチノト	カノエ	カノト	ミズノエ	ミズノト
木		火		土		金		水	

➔ 陰陽五行

※えとの語源

＋：兄(え)…大きい、男性的、－：弟(と)…小さい、女性的

◎十二支

子	丑	寅	卯	辰	巳	午	未	申	酉	戌	亥
ネ	ウシ	トラ	ウ	タツ	ミ	ウマ	ヒツジ	サル	トリ	イヌ	イ

◎干支

十干・十二支の組合せでその人の性格や運勢を現したものの。全部で60通り。

十干	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	甲	乙	丙	丁	...
十二支	子	丑	寅	卯	辰	巳	午	未	申	酉	戌	亥	子	丑	...

※ 干支が一巡し、起算点となった年の干支に戻ることを『還暦』という。
 ※ 日柱の干支はその人の本質を表す。

十干の解説

コウ 甲 (+) キノエ	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木をイメージ ・背が高い人が多い ・正義感が強い (曲がったことが嫌い) →人間関係で苦勞することが多い
オツ 乙 (-) キノト	<ul style="list-style-type: none"> ・木にまとわりつく草木 (ツタ) をイメージ →粘り強い ・森の中で咲いている花をイメージ →慎ましい
ヘイ 丙 (+) ヒノエ	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽をイメージ ・自己中心 ・お天気屋、強烈に明るい
テイ 丁 (-) ヒノト	<ul style="list-style-type: none"> ・月をイメージ→妖艶・色っぽさ ・満月もあるし、三日月もある →相手に合わせる (自分自身では輝けない)
ボ 戊 (+) ツチノエ	<ul style="list-style-type: none"> ・山をイメージ→行動力がない ・いい山にならないとダメ →いい山=中身を高めると人が集まる ・女性の場合；もの凄くいい女性か、もの凄く悪い女性

キ 己 (-) ツチノト	<ul style="list-style-type: none"> ・畑、ふる里をイメージ →何かを育てることで輝く
コウ 庚 (+) カノエ	<ul style="list-style-type: none"> ・鋼 (はがね)、剣のイメージ →(女性なら美人で)、気が強い
シン 辛 (-) カノト	<ul style="list-style-type: none"> ・宝石をイメージ →磨かないと輝かない=苦勞が多い ・負けないで、苦勞に耐える強さが必要 →『辛』に十を足すと『幸』になる
ジン 壬 (+) ミズノエ	<ul style="list-style-type: none"> ・十干の中で一番位が高い ・海、川をイメージ →普段は穏やかだが、一度崩れると手が付けられない
キ 癸 (-) ミズノト	<ul style="list-style-type: none"> ・雨をイメージ ・一つのことをコツコツやると良い (縁の下の力持ち) ・60番目の『癸』=『癸亥』=『帝旺』 →他の『癸』とは異なり、非常にパワーがある ・『帝旺』：激動を味わうと運勢が開ける →どん欲にならないとダメ

陰陽五行 木性 陽

- ・甲を自然界の物質に例えると、樹木、大樹を意味する。
- ・甲の人は性格が真っすぐで曲がったことが大嫌い。
- ・出世願望が強く、地位や名誉に関心がある。
- ・社会貢献活動に興味を持ち、社会的に立派になろうと努力する。
- ・脇役は好まないが自分から進んでリーダー役はしない。
- ・あっさりした性格で気まずいことがあってもしこりを残さない。
- ・気品があり、高貴な心を持っている。
- ・名声を求めるが実力が伴わないこともある。
- ・プライドが高く、命令されたりバカにされるのを極端に嫌う。
- ・大樹は強そうに見えるが、一旦折れると立ち直るのに時間がかかる。
- ・緊張すると頭で解決しようとして行動に移せない傾向がある。
- ・書物を愛し、理想、理念、論理を重視する。
- ・物事の原理原則が分からないと動かない。
- ・高井精神性を求め、何事にも思想、哲学性を求める。
- ・計画やプランを練ることは熱心だが、それだけで満足してしまうことが多い。
- ・人の話は聞いても感情には流されない。



陰陽五行 木性 陰

- ・乙を自然界の物質にたとえると草花や水草、花瓶の花を意味する。
- ・乙の人は、柔軟で人に合わせて行動したいと思っている。
- ・柔軟性がある。
- ・人との和を大切にして、人付き合いも悪くない。
- ・ロマンチストで思想家。
- ・慎重に物事を考え、穏やかに対処する。
- ・意外に雨や風、人に踏まれても耐え抜く忍耐力がある。
- ・スマートなスタイルを好み事を荒立てるような態度を嫌う。
- ・気配り、配慮ができる。
- ・ひとりで上に伸びることができないので依頼心は強い。
- ・気迷い、優柔不断になると失敗する。
- ・緊張すると頭が真っ白になり自分自身を見失うこともある。
- ・自分の考えに固執せず、物分りがよい。
- ・人を傷つけるようなことは言わない。
- ・環境の影響を受けやすい。
- ・単独行動を好まない。



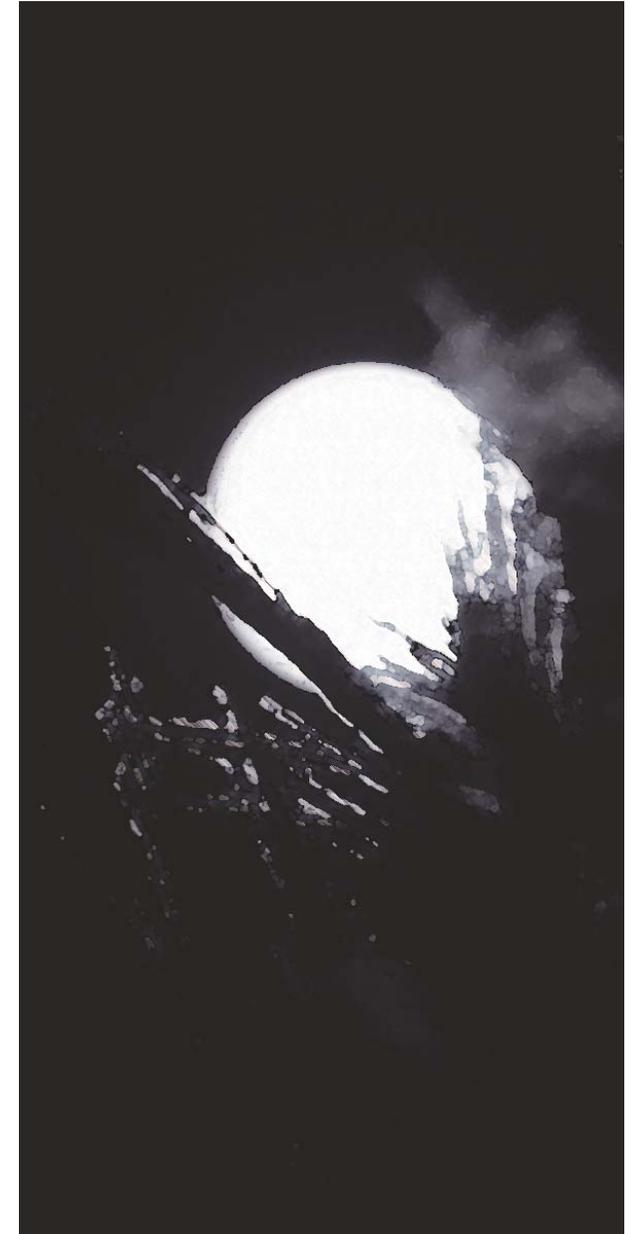
陰陽五行 火性 陽

- ・丙を自然界の物質にたとえると太陽を意味する。
- ・丙は自分を中心において注目されたい。
- ・度胸があり決断力もある。
- ・直感が鋭い。
- ・根が明るく積極性がある。
- ・行動に裏表がない。
- ・人を惹き付けるカリスマ性がある。
- ・物事の中心人物になりやすく、望んでもいる。
- ・人の要望や希望をくみ取るのがうまい。
- ・主役意外はやらない。
- ・見栄っ張りで華やかでいたい。
- ・興味を持っても直ぐに飽きる。
- ・孤独は我慢できない。
- ・集中力が高く、信じられないほど持続性がある。
- ・全てが無か有かで中間がない。
- ・損得の計算はあまり得意ではない。



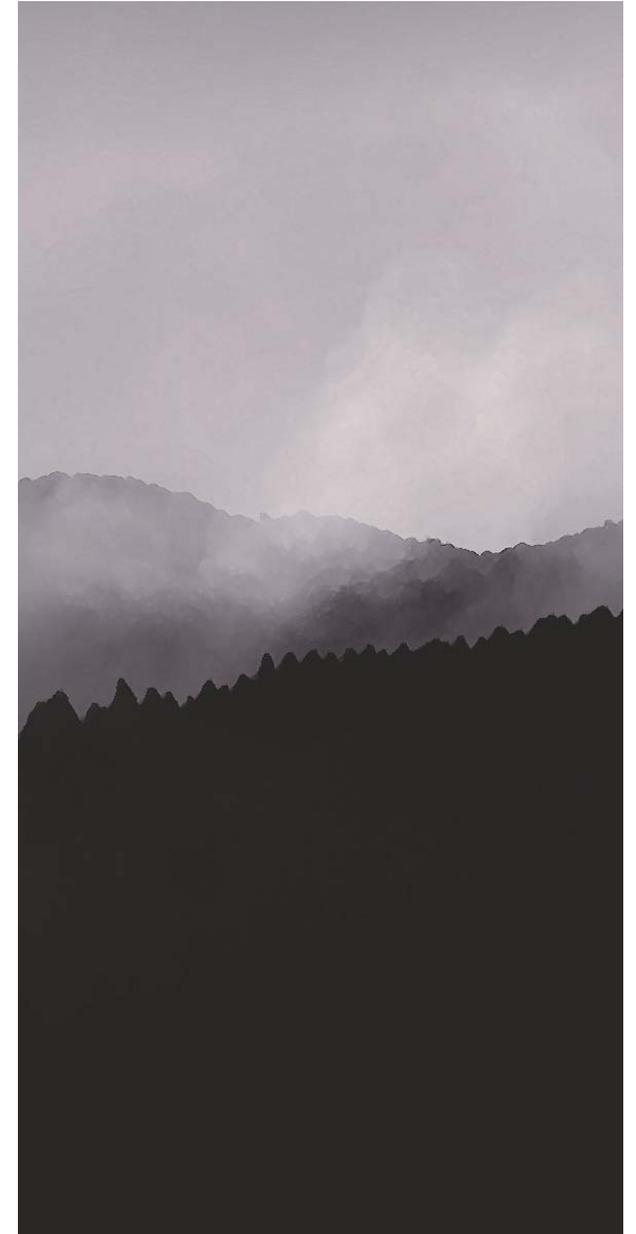
陰陽五行 火性 陰

- ・丁は自然界の物質にたとえると月を意味する。
- ・善悪に敏感で不正を許さない。
- ・知識と知恵がある。
- ・正義感が強く姑息な人を嫌う。
- ・丁寧な対応ができる。
- ・女性は美人が多い。
- ・羽目を外すことがめったにない。
- ・温和で人に好かれる。
- ・人を見て観察し、安心してから行動する。
- ・誰に対しても親切に接することができる。
- ・意外に好き嫌いがあり、嫌いな人には冷たい。
- ・腹の中を明かさないので誤解されやすい。
- ・母性本能が強く、寄ってくる人をかわいがる。
- ・人のためだと思うと力が出る。
- ・面倒見が良く親切。
- ・影響力を持った人が必要になる。



陰陽五行 土性 陽

- ・ 戊を自然界の物質にたとえると山を意味する。
- ・ 物事に動じず、悠然な態度が取れる。
- ・ 気立てが良く、社交性がある。
- ・ 組織作りや人と人との調整力は抜群。
- ・ 自然と人が集まってくる魅力がある。
- ・ 納得しなければなかなか動かない。
- ・ 粘り強く簡単に諦めることはない。
- ・ 細かいことは気にせず許容範囲はかなり広い。
- ・ 愚直で反応が鈍いところがある。
- ・ 俊敏さに欠けるために、変化の激しい環境には不向き。
- ・ 感受性が豊かで色彩感覚に優れている。
- ・ 冗談が通じない場合が多い。
- ・ 努力を怠ると直ぐに太ってしまう。
- ・ 美意識がなければ人から嫌われてしまう。
- ・ 内面を磨かないと社会で成功しない。
- ・ 圧倒的な存在感がある。



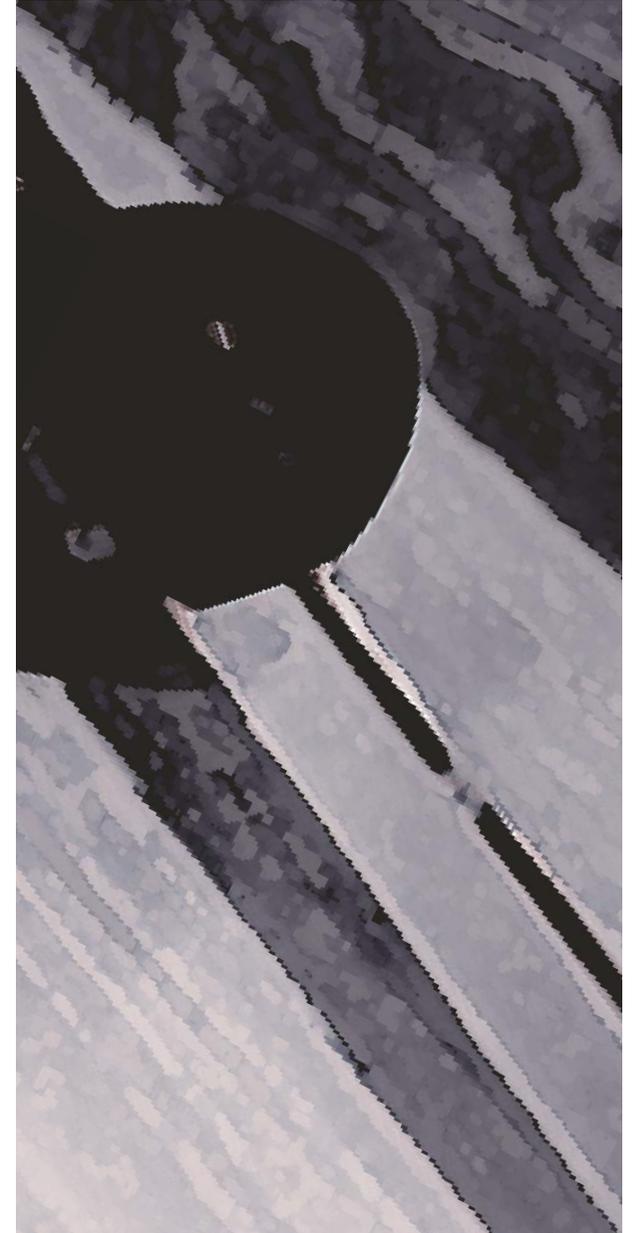
陰陽五行 土性 陰

- ・己を自然界の物質にたとえると畑を意味する。
- ・万物をはぐくみ、育てたい願望がある。
- ・後輩の面倒見が良い。
- ・広く浅く知識や情報を収集する。
- ・庶民的な感性を持つ。
- ・芸術面の才能を伸ばすと結果を出せる。
- ・義理と人情に厚く、困っている人に手を差し伸べる。
- ・負けず嫌いで努力家。
- ・家族を大切にしたいという気持ちが強い。
- ・感情的でヒステリックな面がある。
- ・短気な面があったり、おせっかいでもある。
- ・ストレスをため込む傾向がある。
- ・嫌いな人でも嫌ってはいけないといった気持ちが強い。
- ・感情表現がうまくない。
- ・人を裏切ったり騙すことがない。
- ・教育関係で才能を発揮する。



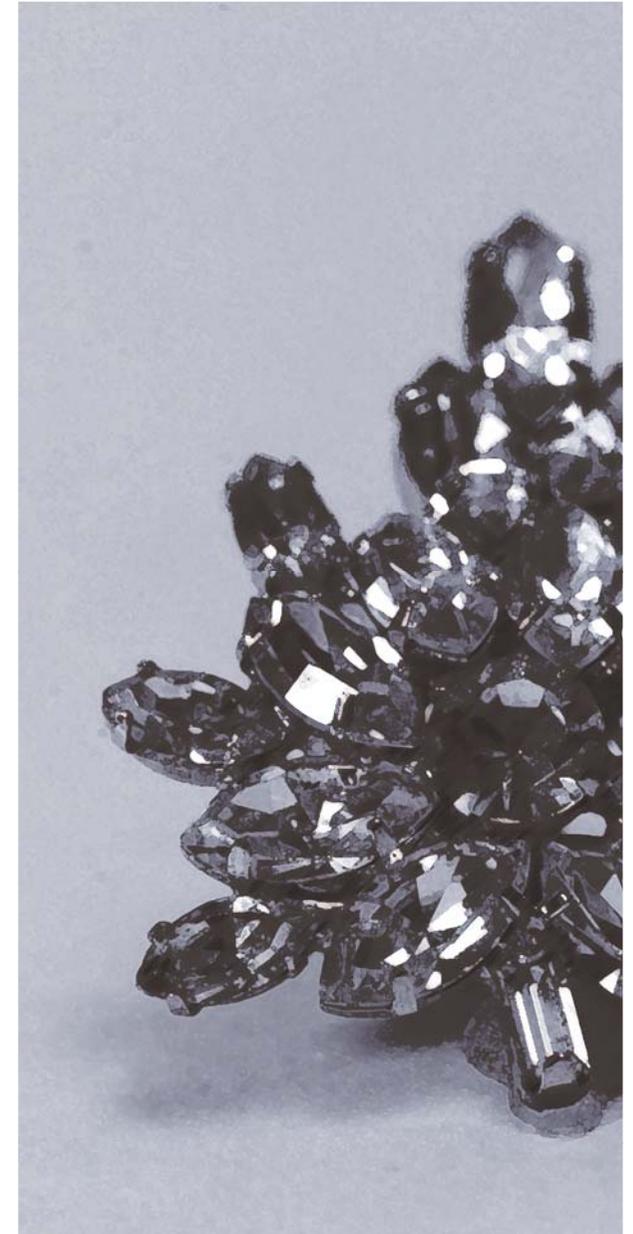
陰陽五行 金性 陽

- ・庚を自然界にたとえると硬い金属、刀を意味する。
- ・庚の人は強引に物事を進めたい願望がある。
- ・頭の切り替えが早く現実主義。
- ・物怖じせず挑戦する勇気がある。
- ・他人の忠告に耳を貸さない。
- ・攻撃的なところがある。
- ・自尊心がかなり強い。
- ・おだてに乗りやすい。
- ・偏屈で柔軟性に欠けるところがある。
- ・強情で頑固な性格。
- ・信念を持って行動すると社会的に成功しやすい。
- ・お金に対する執着心が強い。
- ・原理原則より損得が優先する。
- ・損することはしない。経営者向き。
- ・騒がしいところのほう落ち着いて読書ができる。
- ・感情に左右されず理性で判断できる。



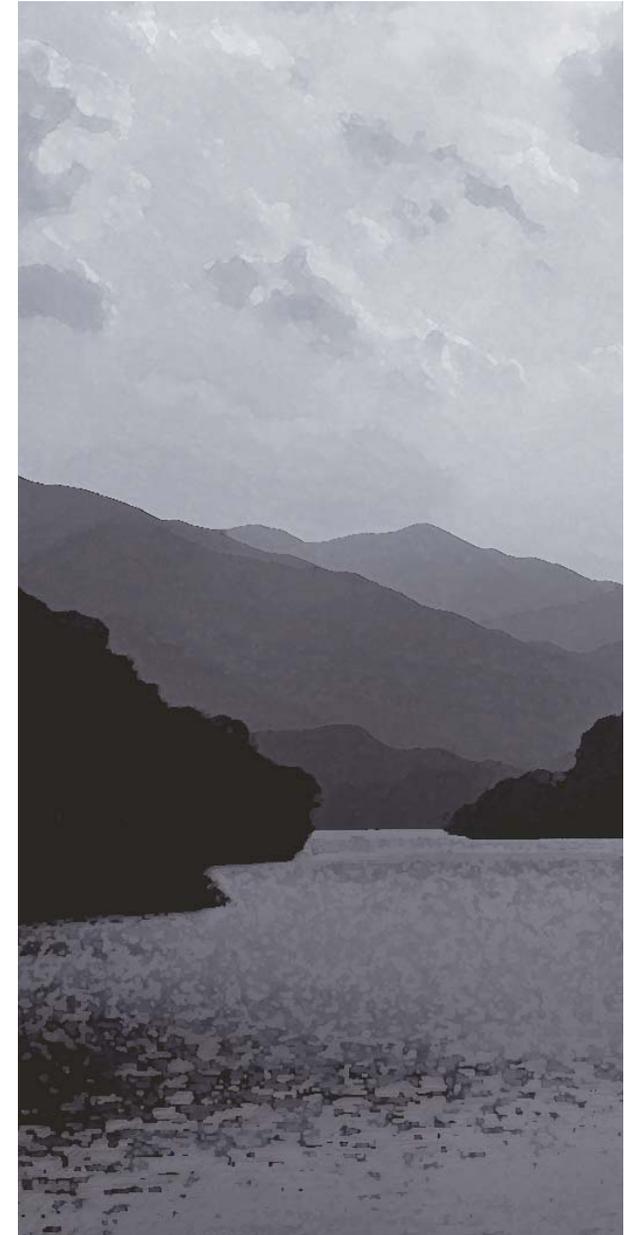
陰陽五行 金性 陰

- ・辛を自然界に例えると宝石を意味する。
- ・繊細で自分自身を磨きたい願望がある。
- ・我慢強く努力家。
- ・清潔感がありキラキラしている。
- ・美意識が高い。
- ・宗教心が強く、精神世界に興味を持ちやすい。
- ・自分ではコントロールできない試練を受けやすい。
- ・警戒心が強く神経過敏になりやすい。
- ・精神不安定なところがあり、好き嫌いがある。
- ・傷つきやすく一度ダメージを受けると立ち直るのに時間がかかる。
- ・感情にムラがある。
- ・人の評価を気にするので内向的になりやすい。
- ・自分がしたことで相手が喜んでくれることを一番望んでいる。
- ・ボランティア活動に興味がある。
- ・ノルマに弱い。
- ・対人関係を気にする傾向が強い。



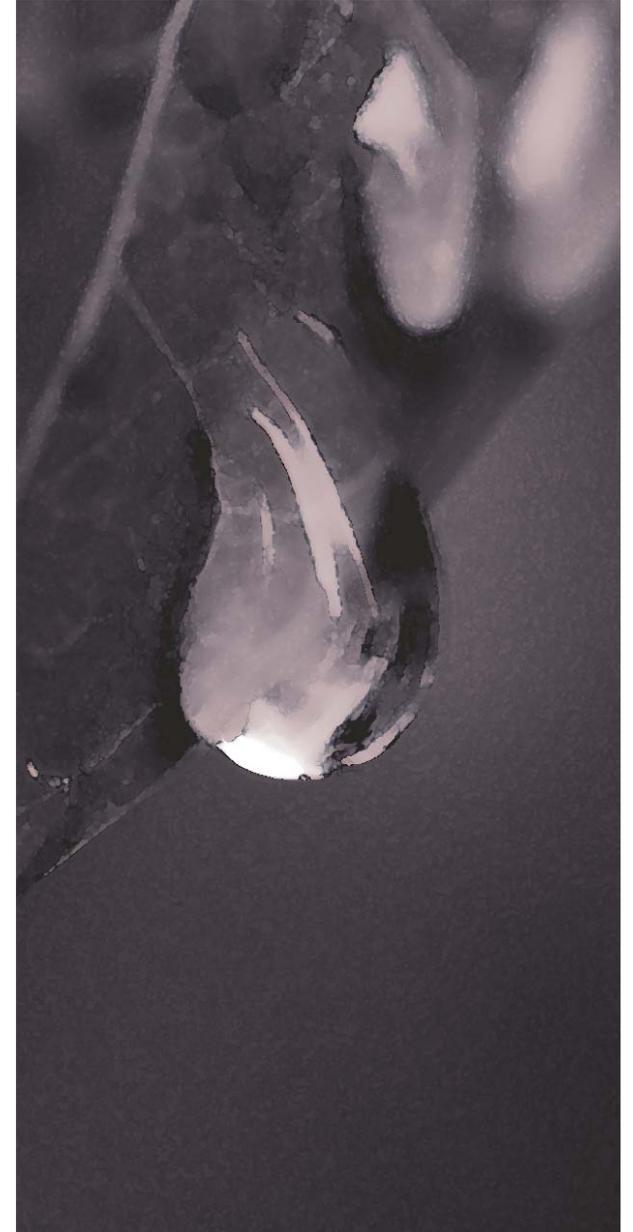
陰陽五行 水性 陽

- ・ 壬を自然界の物質にたとえると、大河・海を意味する。
- ・ 常に時代の流に乗って活動したい願望がある。
- ・ 先見性があり変化を敏感に読み取る。
- ・ 向上心があり努力を惜しまない。
- ・ 戦略的思考で、知力、行動力を備えている。
- ・ ひとつのことに固執せず臨機応変な対応ができる。
- ・ 曖昧なところがなく具体的に数値化するのが得意。
- ・ 短期で衝動的な面もある。
- ・ 普段は穏やかで優しい雰囲気。
- ・ 勝負強くエネルギーが充満している。
- ・ 信念のためなら命を賭ける。
- ・ 人の喧嘩まで請け負ってしまう。
- ・ 器が大きく組織を作れる。
- ・ 計り知れない可能性がある。
- ・ 目標がなければ成長できない。
- ・ 影響力がある。



陰陽五行 水性 陰

- ・癸を自然界にたとえると雨を意味する。
- ・変幻自在で自分をベールで覆う特質がある。
- ・慎重で考え抜いた末に行動するので失敗が少ない。
- ・自己主張を抑え周囲に気を使う。
- ・平和主義でむやみに事を荒立てない。
- ・よく勉強し学問が好きで知識も豊富。
- ・穏やかに見えるが信念は強い。
- ・勝ことよりも負けないことにエネルギーを使う。
- ・人は平等であるといった主義のため目上の人とも対等につきあう。
- ・負け試合でも諦めない。
- ・ひねくれたところがある。
- ・人に対して癒しを与えたい。
- ・人から必要とされる存在になりたい。
- ・地味でも着実に努力することができる。
- ・意外と他人の意見には耳を貸さない。
- ・もったいぶる癖があり、そうすることで自分の価値が上がっていると思っている。



四柱推命講座 ベーシック

十二支表

陰陽	+	-	+	-	+	-	+	-	+	-	+	-
月	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
四季	冬		春			夏			秋		冬	
十二支	子 ネ	丑 ウシ	寅 トラ	卯 ウ	辰 タツ	巳 ミ	午 ウマ	未 ヒツジ	申 サル	酉 トリ	戌 イヌ	亥 イ

◎四季論

日柱にどの十二支があるかによって、四季論上での「生まれた季節」が分かる。

冬…亥（水）・子（水）・丑（土） → 冬生まれの人のテーマは【勉強】

春…寅（木）・卯（木）・辰（土） → 春生まれの人のテーマは【恋愛】

夏…巳（火）・午（火）・未（土） → 夏生まれの人のテーマは【運動・営業】

秋…申（金）・酉（金）・戌（土） → 秋生まれの人のテーマは【お金】

四柱推命講座

ベーシック

六十干支表 - 穴埋めワーク -

										空亡
No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	戌亥
甲子	乙 ()	() 寅	丁卯	戊辰	己巳	庚午	辛 ()	() 申	癸酉	
No. 11	No. 12	No. 13	No. 14	No. 15	No. 16	No. 17	No. 18	No. 19	No. 20	申酉
甲戌	() 亥	丙 ()	() 丑	戊寅	() 卯	庚辰	辛 ()	壬午	癸未	
No. 21	No. 22	No. 23	No. 24	No. 25	No. 26	No. 27	No. 28	No. 29	No. 30	()
甲 ()	() 酉	() 戌	丁 ()	() 子	己丑	() 寅	辛 ()	壬 ()	癸巳	
No. 31	No. 32	No. 33	No. 34	No. 35	No. 36	No. 37	No. 38	No. 39	No. 40	辰巳
() 午	乙未	丙 ()	() 酉	戊戌	() 亥	庚 ()	() 丑	壬寅	() 卯	
No. 41	No. 42	No. 43	No. 44	No. 45	No. 46	No. 47	No. 48	No. 49	No. 50	()
甲 ()	() 巳	丙 ()	() 未	() 申	己 ()	庚 ()	() 亥	壬 ()	() 丑	
No. 51	No. 52	No. 53	No. 54	No. 55	No. 56	No. 57	No. 58	No. 59	No. 60	子丑
甲 ()	乙卯	() 辰	丁 ()	() 午	己 ()	() 申	辛 ()	() 戌	() 亥	

※ 六十干支表に表記されているのは1日の干支なので、そこを起点として生まれた日数までを数えて日柱の干支を算出する

四柱推命講座 ベーシック

六十干支表 - 完成版 -

										空亡
No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	戌亥
甲子	乙丑	丙寅	丁卯	戊辰	己巳	庚午	辛未	壬申	癸酉	
No. 11	No. 12	No. 13	No. 14	No. 15	No. 16	No. 17	No. 18	No. 19	No. 20	申酉
甲戌	乙亥	丙子	丁丑	戊寅	己卯	庚辰	辛巳	壬午	癸未	
No. 21	No. 22	No. 23	No. 24	No. 25	No. 26	No. 27	No. 28	No. 29	No. 30	午未
甲申	乙酉	丙戌	丁亥	戊子	己丑	庚寅	辛卯	壬辰	癸巳	
No. 31	No. 32	No. 33	No. 34	No. 35	No. 36	No. 37	No. 38	No. 39	No. 40	辰巳
甲午	乙未	丙申	丁酉	戊戌	己亥	庚子	辛丑	壬寅	癸卯	
No. 41	No. 42	No. 43	No. 44	No. 45	No. 46	No. 47	No. 48	No. 49	No. 50	寅卯
甲辰	乙巳	丙午	丁未	戊申	己酉	庚戌	辛亥	壬子	癸丑	
No. 51	No. 52	No. 53	No. 54	No. 55	No. 56	No. 57	No. 58	No. 59	No. 60	子丑
甲寅	乙卯	丙辰	丁巳	戊午	己未	庚申	辛酉	壬戌	癸亥	

※ 六十干支表に表記されているのは1日の干支なので、そこを起点として生まれた日数までを数えて日柱の干支を算出する

四柱推命講座 ベーシック

コラム - 干支と地理歴史 -

干支は、古来より暦や時刻、方位などさまざまなものを表すのに使われてきました。干支名が使われている歴史上の出来事や地名をご紹介します。

甲子園球場



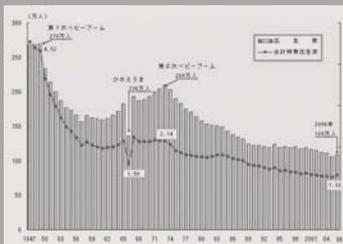
日本国内では「野球の聖地」と称される甲子園。設立の年が十二支の最初の組み合わせに当たる甲子年（きのえねのとし）という60年に1度の縁起の良い年であることから、甲子園球場の名前がついた。

戊辰戦争



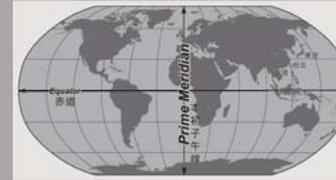
明治政府を樹立した新政府軍と、旧幕府勢力が戦った日本の内戦。名称は慶応4年/明治元年の干支が戊辰であることに由来する。

丙午



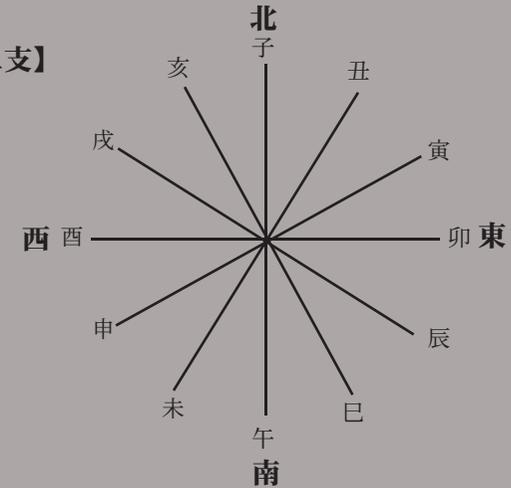
丙午（ひのえうま）年の生まれの女性は気性が激しく夫の命を縮めるといふ、江戸時代の初期の迷信。昭和になってもこの迷信は強く残り、1966年の出生率は前年に比べて25%下がった。

子午線



地球の赤道に直角に交差するように両極を結ぶ大円。“子午線”という語は、子の方角（北）から午の方角（南）に伸びる線（大圏）という意味である。

【方位と十二支】



その他

壬申の乱（672年＝壬申）、甲午農民戦争（1894年＝甲午）、辛亥革命（1911年＝辛亥）など、調べると干支の名が付いている歴史上の出来事や地名は多数あり、干支の考え方は日本人の生活に古くから根付いていることが分かる。